

こどもの未来を支える保育を考える

第1回 明和政子氏講演会

生涯にわたる心身の健康は こども期につくられる

— 次世代人類に必要な育ちの環境を考える —

講師

明和 政子 教授

みょうわ

まさこ

日時

2024年

9月14日(土)

13:45~16:00

(会場受付13:15~)

対象

『はじめの100か月』(0歳~8歳)の
こどもの育ちに関わるすべての人

定員

150名(先着) ※9/4(水)、申込み締め切り

参加費用

無料、事前申込が必要

場所

兵庫国際交流会館 ※会場の詳細は裏面をご覧ください

後援

神戸市、神戸市教育委員会、(株)神戸新聞社、
(株)サンテレビジョン、(株)サンケイリビング新聞社

協力

大学コンソーシアムひょうご神戸

主催

学校法人玉田学園 神戸常盤大学



● 明和 政子 (みょうわ まさこ) 教授

京都大学 大学院教育学研究科 教授

日本学会 会員

文部科学省 科学技術・学術審議会 委員

こども家庭庁 こども家庭審議会 委員

・京都大学大学院教育学研究科教授。
専門は、脳科学。



ヒトの脳が発達するプロセスにおいては、環境の影響をとくに受けやすい特別の時期(感受性期)があります。そのもっとも重要な時期は、乳幼児期です。この時期に受ける経験は、生涯にわたる心身の健康を大きく左右します。また、腸は「第二の脳」とも呼ばれていますが、個人が生涯もつことになる腸内フローラの原型も、就学前までにつくられることがわかってきました。生涯にわたる心身の健康の土台が形成されるこの時期に大切となる子育てのありかたについて、最先端の科学をふまえてご紹介いただきます。講演後は、2名のコメンテーターを加えたディスカッションも予定しています。こどもの育ちについてともに学び、考えてみませんか?

お申込み方法は裏面をご覧ください



こどもの未来を支える保育を考える 第1回 明和政子氏 講演会
生涯にわたる心身の健康はこども期につくられる
一次世代人類に必要な育ちの環境を考える

ふりがな 申込み代表者氏名			
勤務先	※保育及び教育関係者、行政関係者のみご記入ください(任意)。		
来場者人数 (合計)	うち、同伴の 子どもの人数	0～2歳 ()名 3～4歳 ()名 5～8歳 ()名	
住所			
電話番号			
E-mail			

■ お申し込みについて (定員150名に達し次第、締切り)

Googleフォーム又は、FAX (078-643-4361) にてお願いいたします。

- ・同伴のお子様には、モニター室(4歳以下)・託児所(5～8歳)等
 をご準備いたします。ご心配事項は、別途お問い合わせください。
 ※人数により、お断りする場合がございます。



Googleフォームでの
お申し込みはこちらから

- ・申込書へのご記入事項は、本講演会を含む「子どもの未来を支える
 保育を考える」シリーズ以外の目的での利用はいたしません。

■ 当日の実施の有無について

- ・災害、感染症流行等で開催を中止する場合があります。
 その場合は、本学HPにて告知をいたします。



本学HP

■ 会場案内図

場 所 兵庫国際交流会館(神戸市中央区脇浜町1-2-8)

アクセス 阪急神戸線「王子公園」駅徒歩10分
 東海道本線(JR神戸線)「灘」駅徒歩5分
 阪神本線「岩屋」駅徒歩3分
 ※公共の交通機関をご利用下さい。



Google MAP



国際交流会館HP



■ 問い合わせ先

学校法人玉田学園 **神戸常盤大学**
 〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2

✉ renkei@kobe-tokiwa.ac.jp
 ☎ 078-611-1821(代)